地震への対応

学校にいるとき
家庭掲示用　　須玉小学校

地震発生

震度４以下		震度５弱以上
安全	やや危険	学校留め置き（無条件で）

学校メールやHP（ホームページ）等で連絡する。

通常下校
被害もなく、下校しても安全と判断できるとき

全校下校
教職員が引率、下校時刻は定時

学校留め置き
（状況により）
⇩
引き渡し

引き渡し
引き渡すまで学校留め置き
各家庭で迎え

市地域市民課と連携して避難所開設
教室や体育館へ避難

基本対応

- 安全の確保を最優先し、児童の命を守る。
- 危険が予想される場合は、学校から児童を帰さない。（学校留め置き）
- 保護者への連絡が必要な場合は、学校メールやHP等で連絡する。
- 大災害で電話での連絡ができない時は、学校に来て情報把握に努めてください。

地震への対応

登下校中
家庭掲示用　須玉小学校

地震発生

小さなゆれ ⇦ 地震の大きさ ⇨ 大きなゆれ

安　全	わからない	危　険
歩き児童(通常登下校) **バス児童(通常登下校)**	**○学校か家のどちらか近い方へ避難する。** **○近くの家の人に助けを求める。** **○バスも歩きも安全な場所で一時待機する。**	
通常の授業	引き渡し(状況により)	学校留め置き・避難

基　本　対　応

- 安全な場所に避難する。（自分で命を守る）
- 学校・保護者・地域は、児童の安全確認と避難誘導をする。
- 発生後の対応について、必要な場合は、学校メールやＨＰ等で連絡する。
- 児童の所在をみんなで協力して把握する。
- 児童の安否は、学校へ報告する。